


旬な現場 ～若手・女性技術者の紹介～

※令和元年度 駿河海岸大井川工区離岸堤災害復旧工事

※令和元年度 駿河海岸藤守堤防補強工事

発注者：  静岡河川事務所

受注者：  株式会社グロージオ



I： 岩瀬 弘明 2006年入社

F： 伏見 大助 2007年入社

Y： 八木 恋美 2008年入社

S： 杉山 豊 2014年入社

建設業に入ろうと思った動機は？

岩瀬：もともと建設に興味があり、また先輩から声を掛けられ入りました。

伏見：学生時代に学んだ知識を活かしたくて入りました。

八木：中学生時代から興味があり最初から決めていました。地域の発展のためにも。

杉山：ものづくりが好きで、また会社構えも気に入って。



建設業のどこがいい？

岩瀬：今回は海岸の堤防の補強工事ですが、その前は国道の橋脚下部工事でした。工事ごと変わる施工方法に挑戦することに面白みがあります。

伏見：初めて起重機船を使用するの工事になります。新しい発見が毎日あります。岩瀬君が言うようにほんとに飽きが来ません。完成時の感動もたまりません。

八木：UAVを使って工事の着手前、定点写真、完成写真等を撮っています。測量に行くこともあります。冬は少し厳しいですが現場に出て外の空気吸った時とても清々しい気分になれます。また現場の方から「お疲れさん！」と声を掛けられるとなんかホットします。それもいいです。

杉山：写真を撮ったり、図面を書いたり、やることは色々ある。結構忙しい。でも自分たちが測量してそこに物が出来上がってくる。ほんとに嬉しく思います。

I,F：やっぱり地元の方々に喜ばれること。ほんとにこの工事に携わってよかったと感じます。笑顔で工事完成！本当に感動です。



今後建設業を担う方々へ

I,F：最初は自分で出来るだろうか?不安でした。でも大丈夫先輩社員が丁寧に指導してくれます。Y,S 私たちが作る物が地域に役立ち、支えになります。私たちが生活していく中で、建設業も欠かせない職業と感じています。一緒にものづくりを体験しませんか。